



広重版画より 三島 朝霧

第2422回例会

2025.6.5晴

司 会

柴崎恵子君

国歌斉唱

四つのテスト

ロータリーソング

「奉仕の理想」
指揮 栗原達治君

会長挨拶

会長 鈴木正二君

5月に為替142円でベネファクター1,000ドルを納めました。ベネファクターというのは、ロータリアンでいる間に1回は1,000ドルを寄付する制度と聞いています。三島西RCには会長をやめるまでにするという習慣があって、ベネファクター率は際立って高いそうです。昨年会長になった時の予算でのRIのレートは157円でどこまで円安になるか心配でしたが、RIの為替は毎月変わり5月は142円と柴崎さんから聞いたので6月を待たず納めました。ちなみに藤江年度のRIの予算レートは145円だそうで、鈴木年度は史上一番円安の時(一番円での支払いが多い)時RIの分担をしていたわけです。RIレートを調べてみると、栗原年度から千葉年度まで6年は110円で、森崎年度は109円、花房年度と平出年度は130円に急変しました。これを政権と並べてみると第2次安倍政権が2012年12月～2020年9月、菅政権が2020年9月～2021年10月、岸田政権が2021年10月～2024年10月、その後石破政権となっています。安倍さんの時代の為替は90円台から130円台まで振れ、後半は100円台でした。菅さんは100円台で終わり。岸田さんは110円台から始まり160円台まで円安が続きました。コロナは2020年の1月から2023年の5月ですから安倍さんの終りから岸田さんの後半までとなります。コロナで経済がおかしくなったのか、円安に誘導していったのか、岸田さんが検討ばかりで無策だったのかよくわかりませんが、コロナの影響は大きかったと思います。鈴木年度が一番割の悪いRIレートでしたが、平出さんがベネファクターレート152円で一番割を食ったというのは歴史に残ると思います。

“こんにちは、ようこそ”

ゲスト 鈴木和彦さん
(関本(文)君・室伏君のゲスト)
鏡 光隆さん
(杉崎君・関本(文)君・前田(博)君・勝俣君のゲスト)

出席報告

	出席総数	出席率	メ ー ク ッ ク	修 出 席 正 率
前々回	26/46	56.52%	29/46	63.04%
今回	41/49	83.67%	会員総数	52名

欠席者 赤池君、窪田君、須田君、諏訪部(行)君、
諏訪部(照)君、田代君、千葉君、古屋君

おめでとう

入会記念日 亥角君、栗原(達)君、
森崎君、西本君

幹事報告

幹事 加藤憲勝君

- 1.本日の例会、卓話は親睦委員長 渡邊真生です。よろしくお願いします。
- 2.理事会の報告です。次年度からテーブルを一つ増やすかどうか協議されました。次年度SAAが決定します。
- 3.次回例会は6月12日(木)夜間例会 呉竹 18:30 クラブ協議会です。各委員長には年間の報告をしていただきます。よろしくお願いします。

卓 話

温泉と牛乳と私

渡邊真生君

前回の卓話では、「自己紹介」というテーマで、私の生い立ちや、仕事についてご紹介させていただきました。

今回は、私の趣味である「温泉」について、皆さんお話を聞いていただきたいと思います。

何を隠そう、私は「温泉ソムリエ」という資格をもっています。初対面の人に「温泉ソムリエです」と伝え、「え、温泉飲むんですか？」とよく聞かれます。温泉は飲みません。たまに飲みます(笑)

温泉ソムリエとは、温泉の泉質や効能をきちんと学んで、より正しく、より楽しく温泉を楽しむための資格です。この資格をとるのは、実は難しくありません。

温泉についての講習を1日受けて、簡単なテストに答えると晴れて「温泉ソムリエ」になります。

そもそも、温泉とはなんでしょうか？

実は、温泉には、温泉法で定められた定義があります。

温泉法第二条によると、「温泉とは、地中から湧出する、温水または鉱水及び、水蒸気その他のガスで、一定の温度、又は、一定の物質を有するもの」と定義されています。(なんだかよくわからないですよ?)つまり、液体でなくてもいいんです。(例えば箱根の大涌谷温泉)

そして、もう一つのポイントは、「一定の温度、又は、一定の物質を有するもの」ということです。つまり、一定の温度があれば、成分が1つも入ってなくても温泉と名乗ることができることとなります。(駅前の天然温泉スパなど)

でも、せっかくなら、より健康効果の高い温泉に入りたいじゃないですか？そこで、より効果の高い温泉を見極めるポイントをご紹介します。

温泉の中でも、公式に健康効果が認められている温泉があります。それを療養泉といいます。恐らく、皆さんが一般的に温泉とおもっているものは、この療養泉のことです。

療養泉かどうか見極める方法は簡単で、「泉質名」がついているかどうかです。泉質名とは、硫黄泉とか塩化物泉とか言われるものです。聞いたことがありますよね。どこで確認できるかというと、ホームページや温泉分析書で確認することができます。温泉の場合、脱衣所などに「温泉分析書」を掲げることが義務づけられています。この「温泉分析書」は温泉のプロファイルのようなものなので、温泉を楽しむためにとても役立ちます。難しそうに見える分析書ですが、まずはここだけみれば楽しめるというポイントをご紹介します。

1つめは、泉質名です。これを見るだけで温泉の性格が分かります。温泉の泉質は、温泉法に基づいて10種類に分類されています。

1. 単純温泉:成分が少なめで、クセがなく優しい温泉。子供からお年寄りまで安心して入浴できる「家族の湯」(伊豆長岡温泉)

2. 塩化物泉:ナトリウムやカルシウムが多く含まれ、冷え性や関節痛に効果があります。保温効果抜群の「温まりの湯」(熱海・和倉温泉)

3. 炭酸水素塩泉:重曹成分含まれ、肌の角質除去やニキビ改善に効果があります。お肌すべすべ「クレンジングの湯」(下呂温泉・白馬温泉)

4. 硫酸塩泉:硫酸イオンが含まれた温泉で、切り傷や火傷に効果があると言われ、また血圧低下や鎮静作用があるため脳卒中の改善や予防効果もあると言われる「傷の湯」(箱根強羅・伊香保)

5. 硫黄泉:硫黄成分を含み、独特の香りが特徴の効果の強い温泉。高血圧や糖尿病にも効果があると言われる「生活習慣病の湯」(乗鞍温泉・登別温泉)

6. 酸性泉:PH値3以下の酸性の温泉。殺菌力が強く、アトピーや皮膚病に効果がある「消毒の湯」(蔵王・万座)

7. 含鉄泉:鉄分たっぷり赤茶けた温泉。貧血や冷え性に効果があり、最初は無色透明ですが、空気に触れると赤くなる(女性の湯)(有馬・竹倉)

8. 含よう素泉:海藻にも含まれるヨウ素が多く含まれるレア温泉。高コレステロールや動脈硬化の予防に効果があると言われる「体質改善の湯」(塩原温泉)

9. 二酸化炭酸泉:炭酸が溶けたしゅわしゅわの温泉。血行促進や高血圧の改善に効果がある「心臓の湯」(大分・壱岐旭温泉)

10. 放射能泉:微量の放射能を含むレア温泉。免疫力がアップすると言われ健康効果の高いことで有名な「万病の湯」(三朝・増富)

温泉の性格が分かっただけで入浴するだけで、その健康効果は倍増します。ぜひ、覚えておいてください。

もう一つのポイントは、「湧出量」です。湯量を見ることで温泉の鮮度が分かります。単純に湧出量が多ければ、浴槽内のお湯の循環は早く鮮度が高い温泉といえます。温泉分析書には「1分当たりのお湯の湧出量」が表示されています。

目安は、1名の入浴客当たり、1分間に1リットルが源泉かけ流しに必要なお湯の量です。このポイントを押さえておくと、たとえば、客室に対して湧出量が多かったり、湧出量が多いのに浴槽が小さかったりするとテンションが上がります。

その他にも、PH値や、泉温、物質濃度など温泉をさらに楽しくするポイントは沢山ありますが、時間の関係上すべてをご紹介することはできませんので、ご興味ある方は一緒に温泉に行きましょう。

最後になりますが、温泉は大自然の恩恵を、合法的に全裸で感じられる奇跡のパワースポットです。(笑)

温泉のお湯は毎日毎日、湧いては流れ出てということ、何十年も何百年も繰り返して、今、僕が浸かっているお湯は何年かかって地中から湧き出たのかな、この成分や温度が絶妙な量や温度で湧いて出ていることの不思議、ましてやそれが自然のチカラで作られているなんて奇跡的だなーと大自然のロマンを感じながら温泉につかっているのが、僕の楽しみです。そして、温泉にいい温泉悪い温泉はありません。自分に合った温泉を見つけることが大切だと思いますし、それを探るのが温泉巡りの楽しさだと思います。是非、皆さんも、ちょっとした温泉の知識をきっかけに、さらに温泉が好きになっていただけたら幸いです。

牛乳の話は、また次回に、ご清聴ありがとうございました。

※紙面の都合でスマイルは次号に掲載します。

(週報担当:小塚英樹君)